

令和8年度 警視庁警察官採用試験案内

- I類に新設した第1回・前倒しの第1次試験は、21歳(令和8年4月1日時点)から受験可能です。
 - 上記試験の筆記試験は、SPI3(基礎能力検査)及び論文試験です。
 - 上記試験で不合格だった方も、3月に実施される第1回第1次試験を受験できます。
- (※第1回・前倒しの第1次試験の合格者は、3月に実施される第1回第1次試験を受験できません。)

1 試験日程

試験回・類別		第1次試験日	第2次試験日	申込受付期間
男性	第1回	I類 (前倒し)	1月11日(日)	4月 4日(土)、5日(日) 11日(土)、12日(日)
		I・III類	3月 8日(日)	
	第2回	I・III類	9月 6日(日)	9月26日(土)、 10月3日(土)、4日(日)
女性	第1回	I類 (前倒し)	1月11日(日)	5月9日(土)、 10日(日)、16日(土)
		I・III類	3月 8日(日)	
	第2回	I・III類	9月 6日(日)	9月27日(日)、 10月10日(土)、11日(日)

- 第1回試験のIII類については高校既卒者(令和8年3月31日時点)及び高校卒業程度の学力を有する人が対象です。
令和9年3月に高校卒業見込みの人は、第2回試験のみ受験できます。
- 第2次試験日は、当庁が受験者ごとに1日を指定します(指定日に受験できない場合等は、第1次試験合格発表後に、採用センターに連絡してください。)。
- 試験日程等は、情勢により変更する場合があります。最新情報は、警視庁採用サイトを確認してください。

2 採用予定人員[1,450名]

男性警察官					女性警察官					合計
類別	筆記試験	教養試験	SPI3	計	類別	筆記試験	教養試験	SPI3	計	合計
I類	430名(56名)	290名	720名	1,020名	I類	180名	120名	300名	430名	430名
III類	180名(39名)	120名	300名	(95名)	III類	80名	50名	130名		

- ()内の人員は、共同試験(最終ページの「11 共同試験」参照)の採用予定人員を内数で示したものです。

3 受験資格

【年齢及び学力】類別ごとに次表のいずれかに該当することが必要です。

I類 (大学卒業程度)	平成3年4月2日以降に生まれた人で大学(学校教育法による大学(短期大学を除く。))を卒業又は令和9年3月までに卒業見込みの人
	平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人で大学卒業程度の学力を有する人
III類 (高校卒業程度)	平成3年4月2日以降に生まれた人で高校(学校教育法による高等学校)を卒業した人
	平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人で高校卒業程度の学力を有する人
	平成3年4月2日以降に生まれた人で高校(学校教育法による高等学校)を卒業又は令和9年3月までに卒業見込みの人
	平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人で高校卒業程度の学力を有する人

次のいずれかに該当する人は、受験できません。

1 日本の国籍を有しない人
2 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの
3 東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
5 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

4 受験申込手続 ※インターネット申込みのみ

受験申込みはこち	受験申込方法と申込上の注意
	<ul style="list-style-type: none">○ 警視庁採用サイトの「採用試験(選考)申込み」へアクセスし、利用上の注意事項等をよく確認の上、申込受付期間内に画面の指示に従って申込みをしてください。○ 受験申込時の入力事項に虚偽があると、警察官として採用される資格を失う場合があります。○ 受付終了間際の申込みは、利用者が集中し、時間内に受付ができない場合がありますので、余裕を持って利用してください。

5 試験の方法

(1) 第1次試験

受験申込時に「教養試験」又は「SPI3(基礎能力検査)」を選択してください。

ただし、第1回・前倒しの第1次試験の筆記試験は、SPI3(基礎能力検査)及び論文試験となります。

試験科目	内容
筆記試験	出題分野の内容は、おおむね次のとおりです。【五肢択一式、30題、1時間10分】 ＜知能分野＞文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈、図形判断 ＜知識分野＞社会科学(政治、社会、法律、経済)、一般科目(国語、英語)、時事問題
	SPI3(基礎能力検査) 言語的理 解力や数的処理能力、論理的思考力等についての択一式の検査を行います。 I類:GAT-U(ペーパーテスティング方式)【択一式、70題、1時間10分】 III類:GAT-H(ペーパーテスティング方式)【択一式、90~95題、1時間10分】
	論(作)文試験 課題式の論(作)文試験を行います。【1題、1時間】
資格経歴等の評定	所持する資格経歴等についての評定を行います。 (申請方法等はこの案内の6「資格経歴等の評定」についてを参照してください。)
適性検査	警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。

※ 試験問題は、全て持ち帰ることができません。

※ 教養試験及び論(作)文試験の試験問題例は、警視庁採用サイトで公開しています。

(2) 第2次試験

試験科目	内容
面接試験	人物についての面接試験を行います。
身体検査	警察官としての職務執行上、支障のある疾患の有無等について検査を行います。 検査内容 視力検査、色覚検査、聴力検査、運動機能の検査、医師の診察、身長測定、体重測定、レントゲン検査、血液検査(貧血検査、肝機能検査、血中脂質等検査、血糖検査)、尿検査
	次表の全てを満たすことが必要です。 項目 視力 色覚/聴力 疾患 その他身体の運動機能 内 容 裸眼視力が両眼とも0.6以上、又は矯正視力が両眼とも1.0以上であること 警察官としての職務執行に支障がないこと 警察官としての職務執行上、支障のある疾患がないこと 警察官としての職務執行に支障がないこと
体力検査	職務執行上必要な体力の有無について検査を行います(種目は変更する場合があります。)。 種目 腕立て伏せ、バーピーテスト、上体起こし、反復横跳び
適性検査	警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。

6 「資格経歴等の評定」について

(1) 申請方法等について

申請方法	<input type="checkbox"/> 資格経歴等を申請する方は、必ず受験申込みの際「資格経歴等」欄に必要事項を入力してください。 <input type="checkbox"/> 申請を行った資格経歴等の証明書類のコピーを、第1次試験日に持参してください。 (申請した資格経歴ごとにコピーを提出して下さい。原本を持参する必要はありません。) <input type="checkbox"/> WEB上でのみ確認可能な証明書類等については、A4判1枚に収まるサイズにプリントアウトしたものを第1次試験日に持参してください。
証明書類のコピーについて	<input type="checkbox"/> コピーはA4判に統一してください。 <input type="checkbox"/> A4判より小さい証明書類(カードサイズの資格証等)をコピーする場合は、A4判の中央部分に入るようにコピーをしてください。 <input type="checkbox"/> A4判より大きい証明書類(賞状等)をコピーする場合は、A4判に縮小してコピーをしてください。 <input type="checkbox"/> 試験会場で証明書類をコピーすることはできません(後日の提出は受け付けません。)。
申請上の注意	<input type="checkbox"/> 資格経歴等は、受験する試験の申込みの時点で取得済み(大会等出場の場合は出場後)のものであり、かつ、第1次試験日に証明可能なものとします。証明できない、又は証明内容に不備がある資格経歴等は、資格経歴等の評定の対象になりません。 <input type="checkbox"/> 資格経歴等の申請は、申込時に入力したものに限ります。申込時に入力していない申請は認められません(試験当日に証明書類のコピーを持参し、当庁が受領しても無効となります。)。 <input type="checkbox"/> その他不明な点があれば、直接警視庁採用センターに問合せをしてください。

(2) 資格経歴等の基準の目安(例)

体 力	柔道又は剣道 その他の武道	初段以上
	ス ポ ーツ 歴	全国規模で行われる大会で、全日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高校総合体育大会又はこれらに準じる大会の出場経験又はこれに類するもの
情報処理	ITパスポート、基本情報技術者、応用情報技術者等、経済産業省管轄の国家資格又はこれに類するもの	
語 学	英 語	○ 実用英語技能検定(英検):2級以上 ○ TOEIC:470点以上 ○ TOEFL(iBT):48点以上 ○ 国際連合公用語英語検定(国連英検):C級以上 又はこれらに類するもの
	中 国 語	○ 中国語検定:3級以上 ○ 漢語水平考試:4級以上 ○ 中国語コミュニケーション能力検定(TECC):400点以上 又はこれらに類するもの
	韓 国 語	○ ハングル能力検定:準2級以上 ○ 韓国語能力試験:4級以上 又はこれらに類するもの
その他	「体力」「情報処理」「語学」に類する資格経歴等 その他警察官の職務執行に有用な資格経歴等	

7 合格者の決定及び通知

試験の最終結果は、第1次及び第2次試験の結果を総合的に判定し、決定されます。

対象者	通知日	通知方法	通知内容
第1次試験受験者	第1次試験終了後 おおむね2週間後	受験者 本人に 通知※	○合格者 第2次試験の案内(試験実施日、携行品等) ○不合格者 第1次試験の受験者数、合格者数及び順位
第2次試験受験者	第2次試験終了後 おおむね70日後		○合格者 最終合格者数及び順位 ○不合格者 第2次試験の受験者数、最終合格者数及び順位

※ 第1次試験結果及び最終結果は、警視庁採用サイトに合格者の受験番号を掲載します。

8 合格者の採用

最終合格者は採用候補者名簿に登載し、受験資格の確認及び意向聴取等を行った結果に基づき、採用者を決定します。採用時期は原則として令和9年4月1日以降、順次警視庁巡査として採用します。

採用されると、警察学校(全寮制)で、一般教養のほか、警察官として必要な憲法・刑法等の法学、捜査・交通等の警察実務、柔道又は剣道(女性はこのほか合気道)のうち1種目・逮捕術・救急法・拳銃操法等の術科について研修(初任教養)を受けます。

この研修を修了した後、警察署に配属されます。

【初任教養】

I類採用者	6か月	III類採用者	10か月
-------	-----	---------	------

9 給与及び待遇

(1) 給与(初任給)

I類採用者	321,900円	III類採用者	279,400円
-------	----------	---------	----------

- この初任給は、令和7年4月1日現在の給料月額に、地域手当(20%)を加えたものです(100円未満切捨て)。
- 上記のほか、在職期間及び勤務成績に応じて期末・勤勉手当(年間おおむね4.9か月分)が支給されます。また、支給要件に基づいて扶養手当、住居手当、通勤手当、勤務に応じた特殊勤務手当等が支給されます。
- 学校卒業後の職歴等がある人は、一定の基準により加算される場合があります。
- 採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

(2) 勤務制

毎日制勤務	午前8時30分～午後5時15分
交替制勤務	職務により三部制から八部制までに分かれます。 交番勤務は四部制です(4日に1回の夜間勤務)。

(3) 週休日・休日・休暇等

週休日(4週間ごとの期間につき8日)、祝日休、年末年始休、年次有給休暇(20日)、特別休暇(夏季、結婚、出産支援、ボランティア等)、介護休暇、育児休業等があります。

(4) 単身寮・家族住宅

単身寮が完備されています。また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

10 第1次試験受験上の注意

(1) 受付時間

受験日の午前10時00分から午前10時40分までの間(時間厳守)

(2) 携行品

受験票	第1次試験日のおおむね10日前に、受験票発行のお知らせメールを配信しますので、受験票をダウンロードして印刷をしてください。 【第1回試験】印刷した受験票に写真(※)を貼り、第1次試験当日に持参してください。 ※ 写真是、4cm×3cm、上半身、無帽、正面向き、6か月以内に撮影したものを使用してください。 ※ 写真的裏面に、氏名を記入してください。 【第2回試験】印刷した受験票を、第1次試験当日に持参してください。
筆記用具	鉛筆(HB3本以上)又はシャープペンシル、黒色ボールペン、消しゴム
昼食・飲物	試験会場では購入できませんので、各自で準備をしてください。
資格経歴等を証明する書類	受験申込時に申請した各資格経歴のコピーを持参してください。 試験会場で証明書類をコピーすることはできません(後の提出は、受け付けません。)。

- 第1次試験の終了はおおむね午後6時30分を予定していますが、諸般の事情により遅れることもありますので、帰りの交通機関の切符等を予約する場合には、時間に余裕を見てください。

(3) 試験会場

- 試験会場が複数ありますので、必ず受験票で自分の試験会場を確認してください。
- 試験会場敷地内では、携帯電話等の電源は切ってください。
- 時計のない会場がありますので注意してください。
※ 卓上用の時計、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器は使用できません。
- 試験会場への自動車、オートバイ、自転車等の乗り入れはできません。また、近くに駐車場はありません。
- 車での来場は近隣の方の迷惑となりますので、公共交通機関を利用してください。

11 共同試験

共同試験は、警視庁警察官を志望する人が地元でも受験できるように、1道17県の地元県で実施する採用試験です(男性警察官のみ)。

第1次試験は、地元県が実施します。第2次試験は、警視庁の試験官が地元県に赴き実施します。

- 地元県については、警視庁採用サイトで確認してください。
- 受験申込み、受験要領等試験の詳細は、地元県の受験案内等で確認してください。

12 問合せ先

警視庁採用センター

〒183-8555 東京都府中市朝日町3丁目15番地の1

[フリーダイヤル] 0120(314)372 ／ [代表] 03(3581)4321(自動音声ガイダンス)

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/saiyo/>

警視庁採用サイト、LINE、X(旧Twitter)、Instagramで、採用試験(選考)情報や採用イベント情報を随時発信しています。

災害等、緊急時のお知らせはLINE又はX(旧Twitter)アカウントを御確認ください。

採用サイト



LINE



X
(旧Twitter)



Instagram



この世界を /
守る側へ。
DEFEND
THE
FUTURE.



警視庁

警察官・警察行政職員採用